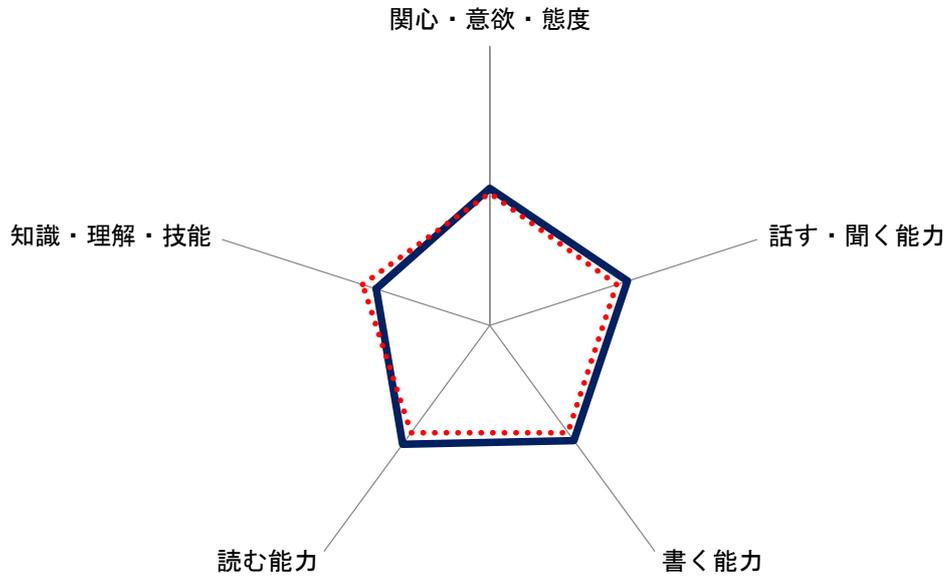


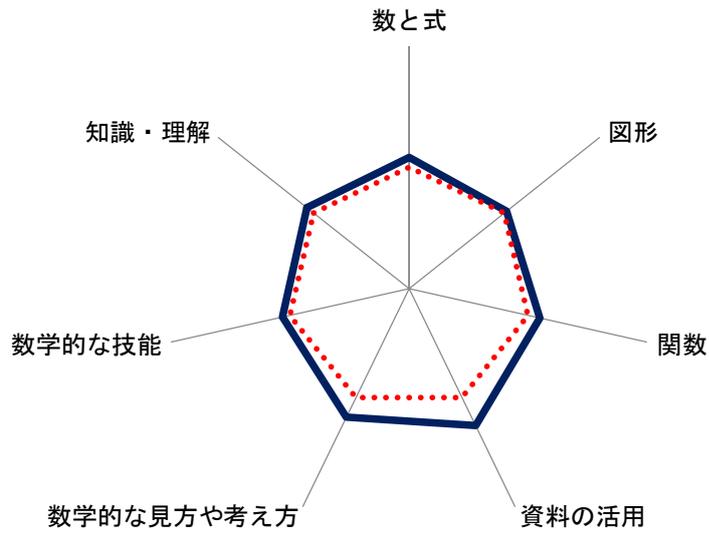
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

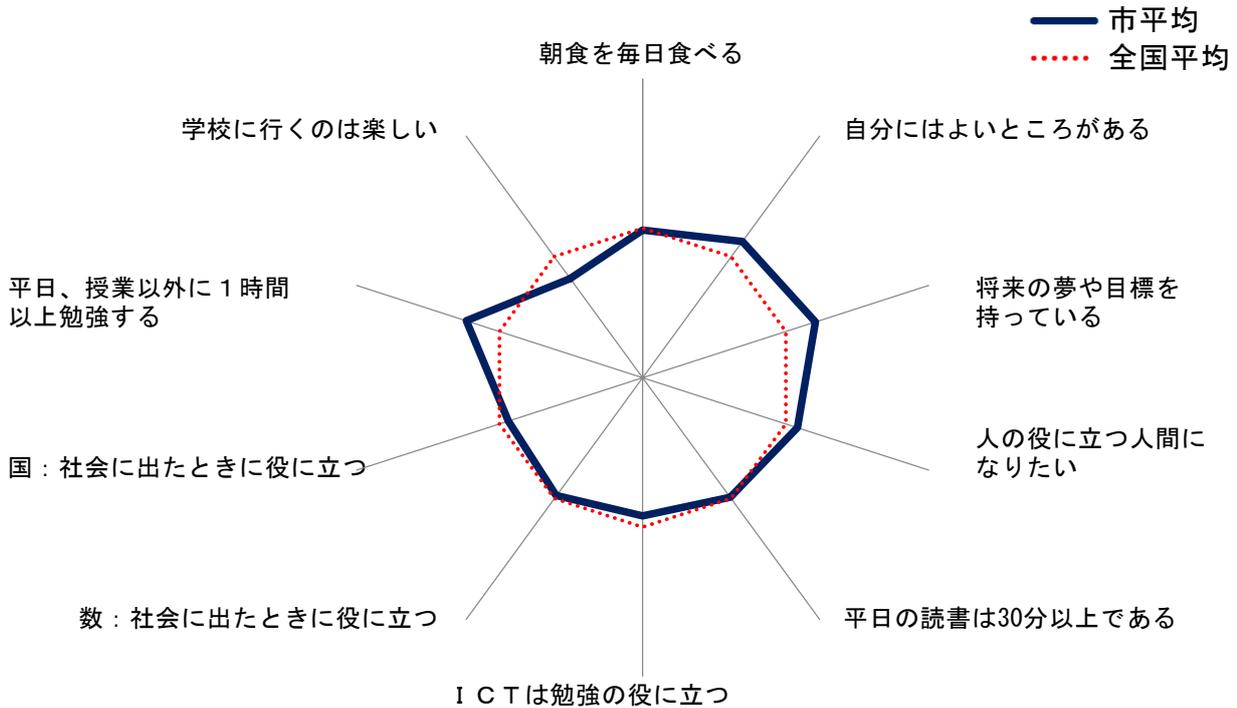
— 市平均  
..... 全国平均



【数学】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学ともにほとんどの項目が全国平均を上回っており、特に数学の「資料の活用」や「数学的な見方や考え方」の項目が良好な結果となっている。このことから、「松山の授業モデル」による授業改善が継続して進んでいることがうかがえる。今後、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すことで、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導をより一層推進することが望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げている項目のほとんどが、全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目は小学校と同様、全国平均を大きく上回っており、「将来の夢や目標を持っている」「自分にはよいところがある」などの項目も良好な結果となっている。一方、「学校に行くのは楽しい」の項目には課題があり、各学校の実態に即した、魅力ある学校づくりをより一層推進することが望まれる。